



グローバルコミュニケーション科と普通科について紹介します。

グローバルコミュニケーション科

『グローバルコミュニケーション科』は・・・
国際社会で活躍できる資質を身に付けた人材を育成する学科です。

1 実践的な英語運用能力を育成します

- 教室で学んだことが実践できる体験的なプログラムが充実しています。(選択制)
- 英検や TOEIC 試験などの資格取得に対応しており、しっかりトレーニングして挑戦できます。

2 国際関係科目と第二外国語が学べます

3 外国との交流や留学が可能です

- 希望者には、ニュージーランドの姉妹校やカナダなどへの海外留学や短期派遣のプログラムがあります。
- 国際交流の拠点として、海外からの訪問者や教育旅行生を受け入れ、交流しています。
- 海外からの留学生、帰国子女、外国籍生徒を積極的に受け入れています。

4 大学受験に対応できるように、英語以外の教科の学習も万全です

普通科

『普通科』は・・・
難関国公立大学から私立大学まで幅広い進路希望に対応した学科です。

1 多様な進路がある中、自分の進路希望に適した学習に集中的に取り組みます。

- 文系の進路を希望する文型と理系の進路をめざす理型とに分かれます。
- 志望者が増加している看護系などは、文型・理型いずれからでも対応できます。

2 文型・理型を問わず、個人の能力や希望に応じた取組が可能です。

- 数学・英語では習熟度別授業や少人数授業で、一人一人の実態に合わせて、きめ細かな指導をします。

3 演習科目が充実しているため、より深い実力養成が可能です。

- 各教科に演習科目があり、希望進路に応じて重点的に学習ができます。

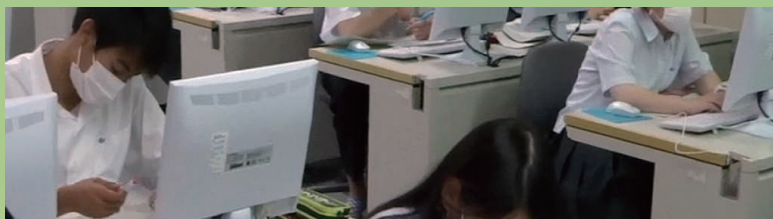
4 グローバルコミュニケーション科の存在により、他校に比べ英語教育が充実しています。

- 英検や TOEIC 試験などの資格取得にチャレンジできます。
- 希望者には海外留学や海外派遣のプログラムがあります。

教科にない学び、進路指導も充実

総合的な探究の時間

総合的な探究の時間では、自らの『問い』を設定し、追究する学習を、年間を通して行います。インターネットを利用してデータの活用と問題の掘りさげをし、時にはグループワークを取り入れ、協働して質の高い学びを実現します。1年次は、探究の方法全般について、2年次は、地域探究をテーマとして学習しています。



本校では、新学期に『STUDY COMPASS』PDF版を全生徒に配布し、各授業の先生が、1年間の授業内容や進め方、ノートの取り方などを分かりやすく説明します。

進路選択のプロセス

1年：自分の興味・関心、適性の把握

－ 社会（職業とつながる）

幅広く社会を学び、大学等を卒業後の職業や生き方（キャリア）を考える

※1年10月には次年度の学科選択

G C科・普通科文型・普通科理型から選択する

2年：学部・学科の選択（進むべき方向を選択する）

－ 学問とつながる

1年次に考えた職業や生き方（キャリア）を、進路先とつなげる

※2年10月には選択科目の決定（受験科目を何にするか決める）

3年：進学先の決定（進路目標の具体化・受験方法の決定）

－ 自分とつながる

（自己理解から社会とどう関わって生きるのかへ）

自らの力を客観視し、努力を継続して希望進路を実現する